



新学期が始まい、もうすぐ1か月

肥前小での学校生活も1か月が経とうとしています。全校で、安全について考える学習に取り組んできました。

① 地区児童会(4月18日)

全校で6つのグループに分かれ、地域の安全や危険性について確かめました。6年生が中心になり、進めました。同じグループの人たちと顔合わせを兼ねていたので、楽しい自己紹介も行いました。

② 火災避難訓練(4月17日)

家庭科室から火が出たとしたら、どのように避難すると命を守ることができるかを学習しました。火元から遠い場所を通って、けむりを吸わないように、口や鼻をおさえ、避難場所に集まりました。避難訓練では、命を守るために取り組んでいます。真剣に集中して取り組む大切さも確かめました。

③ 交通安全教室(4月24日)

肥前小学校から市民センター、肥前こども園を通るルートを、実際に歩く練習をしました。ルートの中には、5つの横断歩道があります。信号機があるものもあれば、ないところもあります。安全な歩き方を知るよい機会になりました。



(地区児童会の様子)



入野駐在所の江口さんから教えていただいたこと

① 青信号に変わると待っているとき

- ☆ 青になったからとすぐに渡らない。
- ☆ 止まって、右左右を見て、安全を確かめてから渡る。

② 横断歩道を渡る前に、青信号が点滅したら

- ☆ 横断歩道を渡る前ならば、渡らない待つ。

③ 横断歩道を歩いているとき、青信号が点滅したら

- ☆ 横断歩道の真ん中を過ぎていたら、急いで渡る。
- ☆ 横断歩道の真ん中より手前ならば、引き戻す。

④ 歩道を歩くとき

- ☆ 車道から離れた側を歩く。
- ☆ 横に広がって歩かない。1~2列で歩く。

もしかして、人酔い？？

統合して1か月間、学級の様子を見て回ったところ、「頭が痛い」「むかむかして気持ちが悪い」「車に酔ったみたいな感じがする」と言って、保健室へ行く人が見られました。これまで、広い空間(教室)で学習していましたが、現在は人数が増え、隣の人とも距離が近いため、「人酔い」の状態になっている可能性が大きいなあと感じています。

【対策】としては、① 教室の換気をこまめに行い、風を通す。② 涼しい服装をして、なるべく体温を下げる。③ 具合が悪いときは無理をせず、一度ろう下に出て、深呼吸をする。休憩をする。ということを肥前小の職員で共通理解を図りました。おうちでも、この1か月の学校の様子を話していることだと思います。学習面だけでなく、体調面でも気になることがありましたら、いつでもお伝えくださいと助かります。

春から夏に向かって服装も！

朝は肌寒いかなあと思っていたら、日中は気温が高まり、汗をかいて遊んでいる人もたくさんです。いよいよ、夏が近づいてきたのか?!と感じるほどですね。

暑い夏の3点セット

- ① ぼうし ② 水とう ③ タオル

上の3点セットは、毎日持たせてください。スクールバスや車での送り迎えであっても、「ぼうし」は必要です。体育の赤白ぼうしがあればよいのですが、体操服を持ち帰っているときに困ります。

中休みや昼休みに、元気に外で遊んでいますので、こまめに水分補給するように声をかけていきます。

また、汗をかいたままだと風邪も引きやすくなり、衛生面でも心配です。

手洗いのときのハンカチとは別に、汗ふきタオルを、ランドセルに1枚入れておくといいですね。

熱中症になりにくい体を作るためには、この涼しい時期の過ごし方が大切と言われています。急に激しい暑さを体感しないでいいように、今のうちから暑さに少しづつ慣れてほしいと思います。そのために、昼休みも外で遊び、体を慣らすよう指導していきたいと思います。もちろん、体調がよくないとき、無理は禁物です。



(交通安全教室でコースを歩く様子)